

小美玉市まるごと文化ホール計画 実践事例

広げる -文化の ネットワーク-

◆手法：アウトリーチ「アウトリーチの意義」
近年、住民が舞台に立ったり、ボランティアとして運営を支えたり、ワークショップに参加したりと、観客でも施設の借り手でもない、文化ホールと住民の新しい関係が生まれています。鑑賞事業などは、文化ホール側としては住民が自らの意志で参加する「待ち」の姿勢であるのに対し、アウトリーチは文化ホール側の意志で対象を決めることができ、「攻め」の姿勢で取り組めることが最大の特徴。普段文化ホールを利用しない人でも、その存在意義を認識してくれるようになる可能性があります。

2014.11.9 小岩戸区
出演：OMT JAPAN



OMT JAPANは小岩戸区三世交代交流会のイベントに出演しました。マジック、ギター漫談、紙芝居を披露。イベントに華を添えることができました。下吉影荒地公民館、十二所公民館には「あんみ通」が登場。間近で迫力ある三味線の演奏を見せられました。お客様を舞台にあげて三味線を体験してもらおうサプライズも！お客様からは「ずっと習いたいと思っていました。今日は最高！」との感想が聞かれました。十二所区では防災無線を使い、コンサートのお知らせをしていました。これも地域アクティビティならではの宣伝方法。アピオス・みの〜れでは全行政区に出向くことを目標としています。これがキッカケでホールに足を運んでもらえたら嬉しいですね。<みのんぱ編集部 酒井 和美>

おうちの近くで ホンモノが味わえちゃう♪

地域 ちいき
アクティビティ事業

2014.11.9 下吉影荒地地区・十二所区
出演：津軽三味線ユニット あんみ通



学校 がっこう アクティビティ事業 もうひとつのアクティビティ事業… 「学校アクティビティ事業」はじまります。 **みんなの教室に行くから待ってね。**

出演

- ①津軽三味線ユニット「あんみ通」
- ②和太鼓兄弟ユニット「は・や・と」
- ③二十五絃箏&尺八ユニット「ウラナス」
- ④琵琶&尺八「長須与佳」

小美玉市内の幼・保年長、小5年生、中学2年生の各クラスにお邪魔してプロの演奏を目と鼻の先で聴くことができる事業です。全部で35箇所56クラス回ります！子どもたちに、本物の芸術文化に対して少しでも興味を持ってもらいたいという思いが込められており、文化ホールに足を運んでもらう「キッカケ」づくりでもあります。

自己表現 ワークショップ

2本立てでお贈りする今回の自己表現ワークショップ。一つは、サクソプレーヤー三木俊雄氏を講師に迎え、JAZZプレーヤー参加必須のワークショップ企画。もう一つは、表現は国境をも超える！？パントマイムワークショップで、表現する、想像する楽しさを味わっちゃいましょう！というもの。どちらの企画も小美玉さくらフェスティバル2015を舞台に成果発表をそれぞれ計画しています。今年のさくらフェスは、一味違った舞台芸術に出会えるかも！



Jazz Ensemble Workshop ジャズアンサンブルワークショップ

- 講師：三木俊雄(サクソ)
- スケジュール：全4回
初回…1月18日(日)13:30～
- 会場：森のホールor風のホール
- 定員：30名程度
希望パートの重複等により参加者を選定させていただく場合がありますがご了承願います。
- 参加料：2,000円
高校生・中学生は1,000円



Pantomime Workshop パントマイムワークショップ

- 講師：本多愛也(パントマイム)
- スケジュール：全7回
初回…1月17日(土)17:00～
- 会場：風のホールほか
- 定員：30名程度
- 対象：小学1年生以上
- 参加料：3,000円

募 成果発表の舞台は、4月4日(土)小美玉さくらフェスティバル2015! 詳細はみの〜れまでお問い合わせください。TEL0299-48-4466(おひら〜れ)

再みのり太鼓 起に向けて…

稽古場の火災で全ての太鼓を失ったみのり太鼓。それでも彼らは負けずに1歩ずつ歩みを進めています。

(11月6日「全国高等学校 教育懇談会(体育部会)」ホテルレイクビュー水戸にて)



11月6日に水戸市内のホテルで全国高等学校 体育学科・コースの研究発表会(中央高校主幹)があり、全国から集まった先生方に披露しました。森田浩一校長は「みのり太鼓には本校の生徒が所属しております。団員の機敏な動き、豊かな表情に感動しました。自分たちの練習成果に満足したときに見せる笑顔が素晴らしかった。今日演奏していただいた理由は、みのり太鼓が地元の学生を中心とした活動であることや集団活動自体が、人間形成にすごく役立っていると思ったからです。素晴らしい集団です。今後も続けられるように支援していきたいと思っております」と話してくれました。天地・鼓郷の2曲の演奏は、悲しみを一生懸命乗り越えようとしている応援歌にも聴こえました。
<みのんぱ編集部 藤田佐知子>



地元、中央高校の校長先生もみのり太鼓へエール!!
茨城県立中央高等学校 校長 森田 浩一 さん

REPORT 第18回みの〜れマタニティコンサート

助産師さんによる「ためになる」トークが大好評!!
“お腹のあかちゃん”も楽しく聴きました！40組のママ・パパが参加した『マタニティコンサート』。これから初めての出産を予定しているつくば市在住の篠崎舞美さん・裕さんご夫妻にお話を伺いました。お二人は、「公共施設においてあった今回のチラシを見て夫を誘いました。みの〜れは初めて来ましたが、とてもステキな建物ですね！オペラは初めて聴きましたが、とても楽しかったです」と話してくれました。元気な赤ちゃんを産んで、またみの〜れに遊びに来てくださいね♪
<みのんぱ編集部 立原宏昌>

